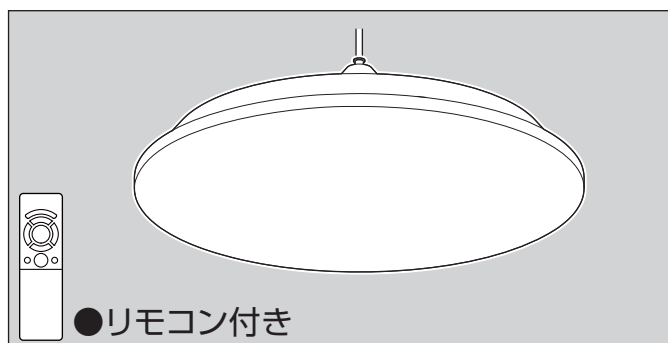


保管用

施工説明付き

保証書別添付

取扱説明書



住宅用照明器具 (ペンダント)

品番 LGBZ6100
LGBZ7100
LGBZ8100

もくじ

| | |
|--------------|-----|
| 安全上のご注意 | 2 |
| 各部のなまえと付属部品 | 3 |
| 照明器具を取り付ける | 4 |
| 各部のはたらき | 7 |
| あかりをつける | 7 |
| リモコンの便利な使いかた | 9 |
| 故障かな?と思ったら | 10 |
| ご使用上に関するお知らせ | 11 |
| お手入れについて | 11 |
| 仕様 | 裏表紙 |
| 保証とアフターサービス | 裏表紙 |

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

特に、ご使用前に「安全上のご注意」(2ページ)を必ずお読みください。

保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

■この説明書は必ずお客様にお渡しください。



安全上のご注意




必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

| | | |
|---|-----------|----------------------------------|
|  | 警告 | 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 |
|  | 注意 | 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。 |

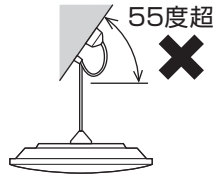
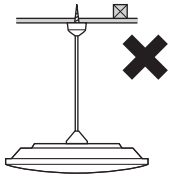
| | | |
|---|---|------------------|
|  |  | してはいけない内容です。 |
|  | | 実行しなければならない内容です。 |

警告

■取付面

●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・補強のない場所（ベニヤ板や石こうボードなど）
- ・55度を超える傾斜した場所（コードハンガー使用時）



●コードハンガーを使用しない場合傾斜天井不可。

◎この器具は天井面吊り下げ専用です。

■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。

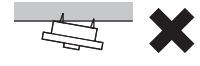


◎販売店、工事店に交換を依頼してください。（取り外しには資格が必要です。）

■配線器具

●次のような配線器具（ローゼット・引掛シーリング）には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・がたついたり、破損しているもの
- ・斜めに取り付けられたもの



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。（交換には資格が必要です。）

■その他

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。



●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にご相談ください。

●コードハンガーは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。



●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

注意

●照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。



点検せずに長期間使い続けるとまともに火災、感電、落下などに至る場合があります。

◎1年に1回は「安全チェックシート」（保証書内在中）に基づき自主点検してください。

●付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

●カバーは確実に取り付ける
落下してけがの原因となることがあります。



接触禁止

●点灯中や消灯直後はLEDやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。

◎お手入れは電源を切り、LEDやその周辺が冷めてから行ってください。



水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。

◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●カバーを外した状態で点灯したLEDを長時間直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

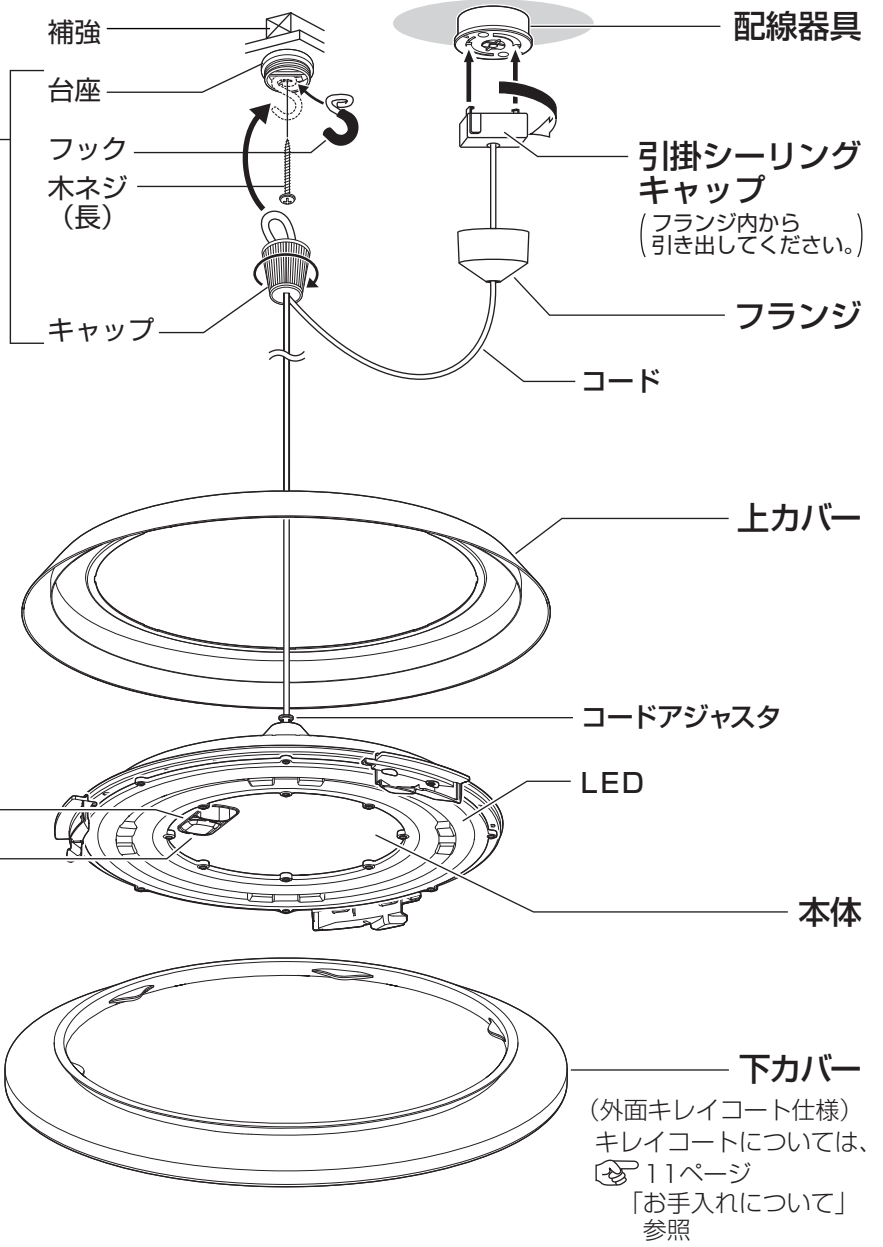
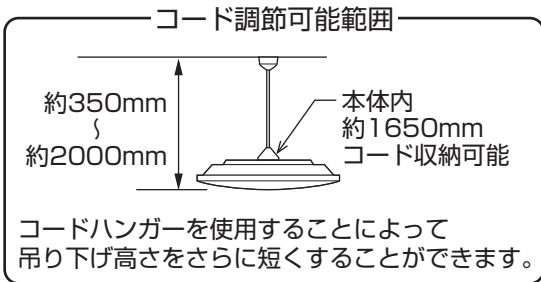
各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

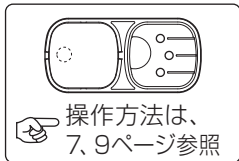
コードハンガー

- 以下の場合に使用します。
 - ・吊り下げ高さを短くする場合
 - ・取り付け位置を配線器具の位置からずらす場合
 - ・傾斜天井（55度以下）に取り付ける場合

☞ 取り付け方法は、5ページ「コードハンガーの取り付けかた」参照



常夜灯
リモコン受信器



本体取り付け用付属部品

配線器具
丸型フル引掛シーリング(1個)

引掛シーリング用
木ネジ(2本)

コードハンガー

キャップ
(1個)

台座
(1個)

フック
(1個)

コードハンガー用
木ネジ(長)
(1本)

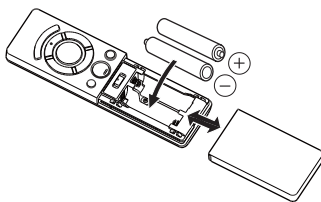
リモコン付属部品

リモコン
(1個)
補修品番
HK9480MM

単3形
乾電池
(2本)

☞ 操作方法は、7~9ページ参照

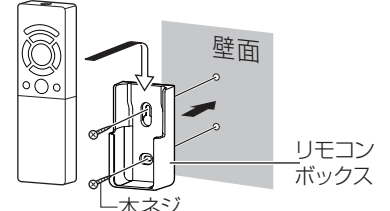
- リモコンのフタを開けて、単3形乾電池を2本入れる。



リモコン
ボックス
(1個)

リモコン
ボックス用
木ネジ(2本)

- リモコンボックスを使用して、紛失防止用に壁掛け収納できます。



照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

※必ず壁スイッチと併用してください。☎ 11ページ「ご使用上に関するお知らせ」参照

1 天井についている配線器具を確認する

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。2の作業へ進んでください。



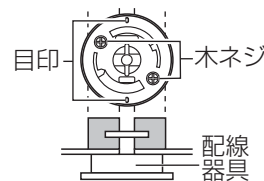
上記以外の配線器具の場合、配線器具が設置されていない場合、取り付けできません。

●販売店、工事店に同梱の配線器具への取り替え、取り付けをご依頼ください。
※工事には資格が必要です。

警告



目透かし天井へ取り付ける場合は、目透かしの方向に目印を合わせて取り付ける
落下してけがのおそれがあります。



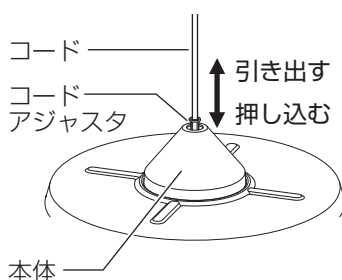
2 コードの長さを調節する

器具の高さを調節する場合は、下記内容に従って、コードの長さを調節してください。

(高さ調節が不要な場合は 3の作業へ進んでください。)

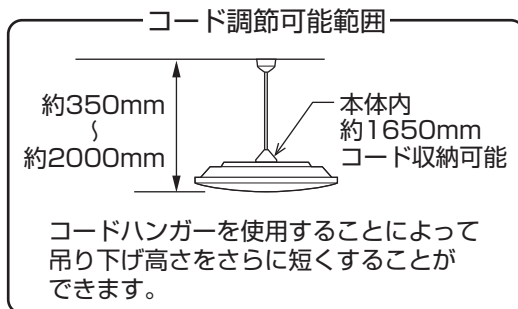
【短くする場合】

- ・本体内にコードを押し込む。
- ・調節後、コードアジャスタを引き上げてコードを固定する。

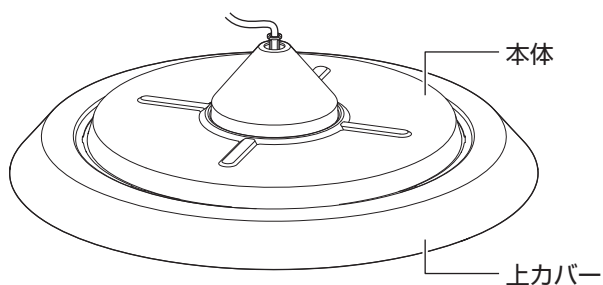


【長くする場合】

- ・コードアジャスタを押さえながら本体からコードを引き出す。
- ・調節後、コードアジャスタを引き上げてコードを固定する。



3 本体に上カバーをのせる



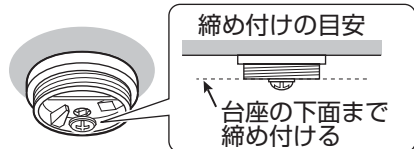
4 補強のある天井面にコードハンガーを取り付ける

吊り下げ高さをさらに短くする場合、
取り付け位置を配線器具の位置からずらす場合、
傾斜天井(55度以下)に取り付ける場合

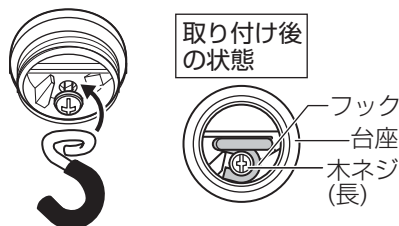
コードハンガーの取り付けが必要です。
下記内容に従って、取り付けてください。
(コードハンガーの取り付けが不要な場合は
5の作業へ進んでください。)

コードハンガーの取り付けかた

- ① 付属の木ネジ(長)を台座を通して
途中まで締め付ける

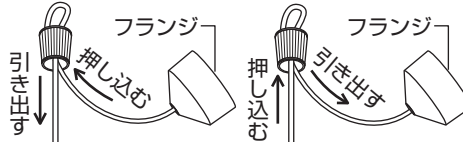


- ② フックをはさんで木ネジ(長)を
最後まで確実に締め付ける



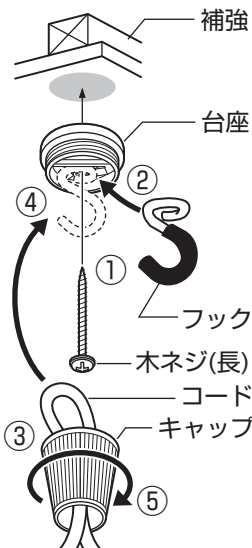
- ③ キャップにコードを通して
コードの長さを調整する

<長くする場合> <短くする場合>



- ④ フックにコードを引っ掛ける

- ⑤ キャップを最後まで確実にねじ込む



傾斜天井に取り付ける場合

開口部上向き
55度まで
・55度の傾斜まで可能です。
・必ずコードハンガーを
使用してください。
フックの開口部が上を向く
ように取り付けてください。

警告

次のような取り付けは
しない
禁止
× フック開口部が
下向き
× 配線器具から
直接器具を
吊り下げる
器具落下によるけがのおそれがあります。

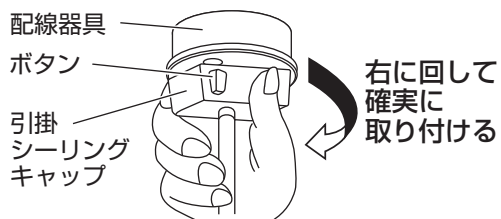
警告

コードハンガーは
確実に取り付ける
落下してけがの
必ず守る おそれがあります。

コンクリート天井の場合

付属の木ネジは使えません。鉄筋コンクリート
天井用コードハンガーを使用してください。
【別売 LK01070K(ブラック)、LK01071K(ホワイト)】
取り付けは販売店、工事店に依頼してください。

5 配線器具に引掛シーリングキャップを接続する



確認

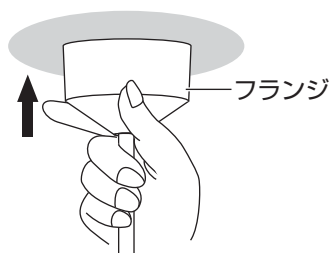
・取り付け後、ボタンを
押さずに左に回して、
外れないことを確認する。

取り外しかた

- ① ボタンを押しながら
② 左に回す



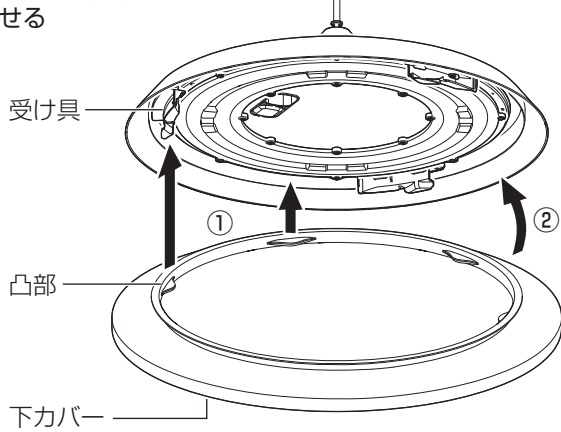
6 フランジを天井面に押し上げる



(次ページにつづく)

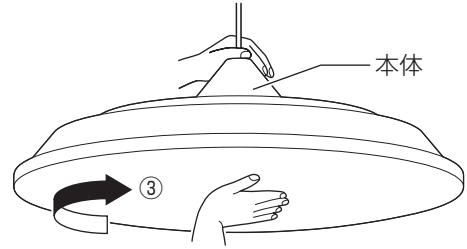
7 下カバーを取り付ける

①下カバーの凸部2カ所を
本体の受け具と受け具の
間に合わせる



②下カバーを持ち上げる

③片手で本体を上から支えながら
下カバーを止まるまで
右に回す

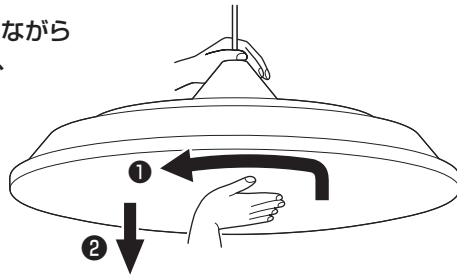


確認

バランスを見て、カバーが水平に
取り付けられていることを確認する。
→水平ではない場合は、カバーを左に
回して外し、再度、7を行う。

下カバーの外しかた

- ①片手で本体を上から支えながら
下カバーを上を持ち上げ、
止まるまで左に回す
- ②カバーを外す



⚠ 注意

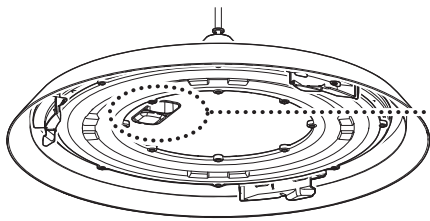


必ず守る

カバーは確実に取り付ける。
落下してけがの原因と
なることがあります。

各部のはたらき

リモコン受信器 (本体)



チャンネル設定スイッチ

器具のチャンネルを設定する場合に使用
 ☞ 9ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

音切入スイッチ

押すごとにリモコン操作時の音を切/入

OFF/ON スイッチ

押すごとに消灯/普段のあかり

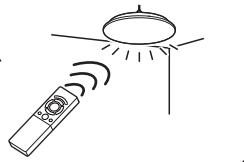
リモコン受信部

リモコンからの信号を受けます。
 ※傷つけたり、汚したりしないでください。

リモコン

送信のしかた

必ず「リモコン送信部」を器具に向けて操作してください。



リモコン送信部

※傷つけたり、汚したりしないでください。

調色ボタン

LEDの光色を白い色から暖かい色に連続で調節
 ☞ 8ページ「LEDを調光、調色し記憶させる」参照

白い色ボタン

LEDが昼白色6500K※、明るさ約50%で点灯
 ☞ 8ページ「あかりパターンを切り替える」参照

全灯ボタン

LEDが昼白色4700K※、明るさ100%で点灯
 ☞ 8ページ「あかりパターンを切り替える」参照

常夜灯ボタン(蓄光)

常夜灯が明暗ボタンで変更した明るさで点灯
 (初期設定: 100%の明るさ)
 ◎太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。
 ☞ 9ページ「常夜灯を調光し記憶させる」参照

チャンネルボタン

操作する器具のチャンネル(1~3)を設定
 ☞ 9ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

普段ボタン

LEDが明暗ボタン、調色ボタンで変更した明るさ、色で点灯
 (初期設定: 昼白色4700K※、明るさ約70%)
 ☞ 8ページ「あかりパターンを切り替える」、
 「LEDを調光、調色し記憶させる」参照

暖かい色ボタン

LEDが電球色3000K※、明るさ約50%で点灯
 ☞ 8ページ「あかりパターンを切り替える」参照

明暗ボタン

LED(100%~約5%)、常夜灯(6段階)の明るさを調整
 ☞ 8ページ「LEDを調光、調色し記憶させる」、
 9ページ「常夜灯を調光し記憶させる」参照

おやすみタイマーボタン

☞ 9ページ「おやすみタイマーをセットする」参照

消灯ボタン

フタ

フタをスライドさせて、チャンネル切替を行います。

※ K(ケルビン)とは、色温度の単位で光の色を数値化したものです。

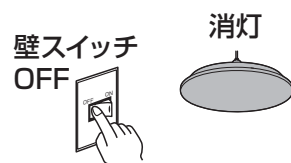
あかりをつける

壁スイッチで照明器具を操作する

点灯・消灯する



前回の「明るさと色」で点灯します

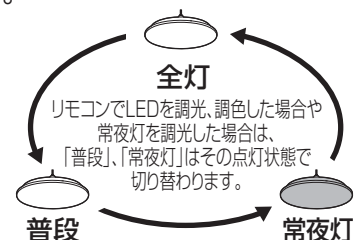


現在(消す直前)の「明るさと色」を記憶して消灯します

●消灯状態でOFFすると次にONしたときも消灯状態になります。

点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く(約2秒以内) OFF→ONすると点灯状態が切り替わります。



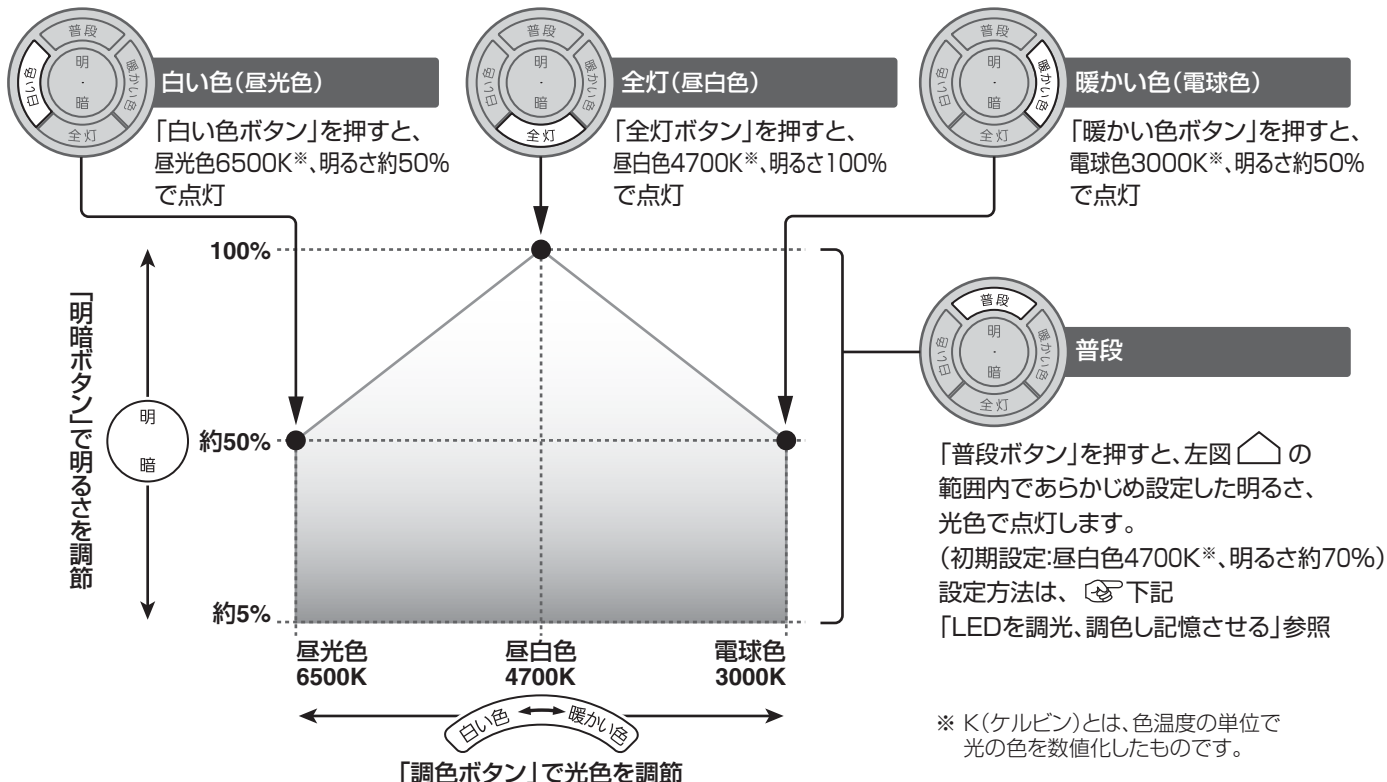
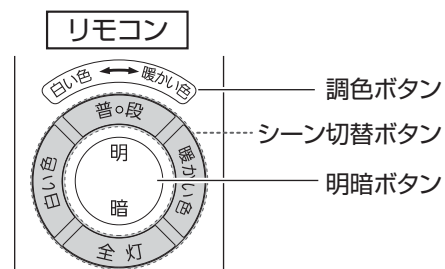
●壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

あかりをつける (つづき)

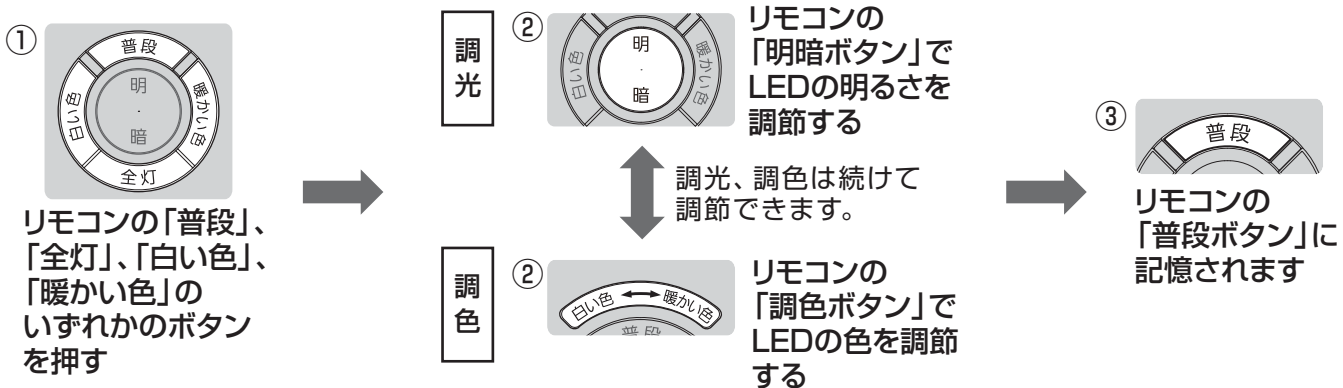
あかりパターンを切り替える

壁スイッチはONの状態にしてください

リモコンのシーン切替ボタンで4つのあかりパターン(普段、全灯、白い色、暖かい色)が選べます。



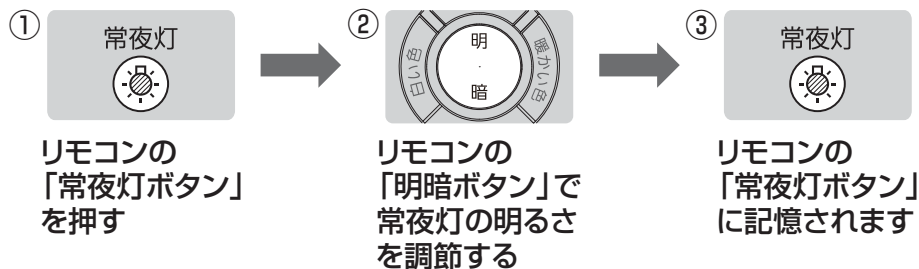
LEDを調光、調色し記憶させる



メモ

- 再度、「普段ボタン」を押すと、記憶した明るさ、色で点灯します。
- 「全灯ボタン」「白い色ボタン」「暖かい色ボタン」を押して明るさや色を調節した場合も「普段ボタン」に記憶されます。

常夜灯を調光し記憶させる



メモ

- 6段階の明るさを調節できます。
- 再び左記の操作を行うまでは、記憶した明るさで点灯します。
- 常夜灯は調色できません。

リモコンの便利な使いかた

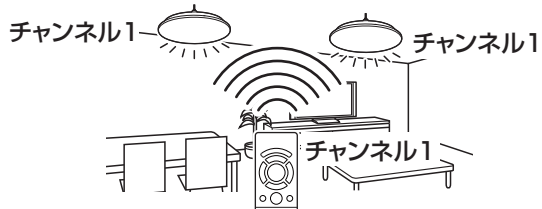
複数のリモコン照明器具を操作する

照明器具のチャンネルを変更できます

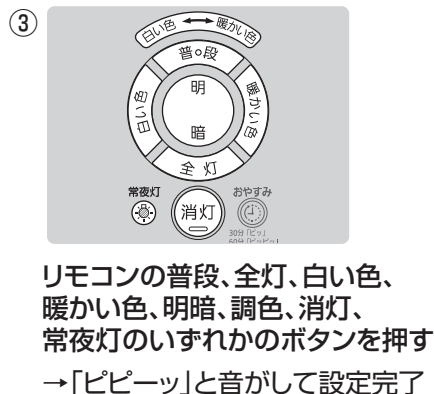
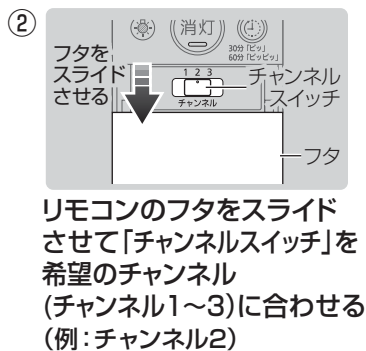
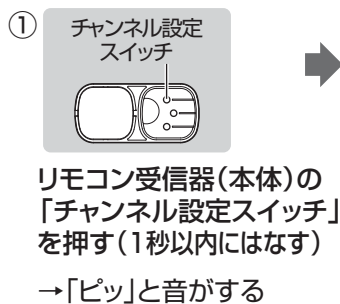
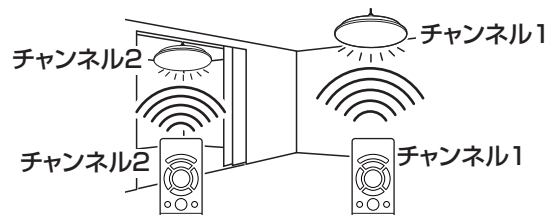
リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の器具が操作できます。また、リモコンで器具を操作できない時は、チャンネル設定が正しくない場合があります。

チャンネル設定でできること

- 複数の器具を同時に点灯できます。
※器具間の距離やリモコン操作の方向により、同時に点灯しないことがあります。
- (例) 一部屋に2台のリモコン照明器具がある場合

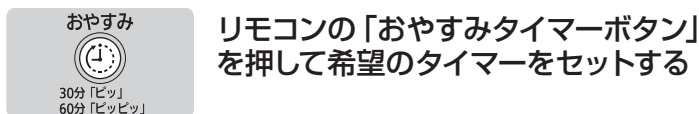


- 近くの器具を別々に点灯できます。
- (例) 隣室にもリモコン照明器具がある場合



おやすみタイマーをセットする

おやすみタイマーをセットすると、30分または60分後に自動消灯を行います。



押すごとに下記の動作を繰り返します

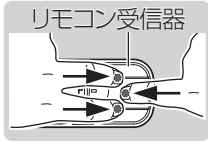


メモ

- リモコンでの消灯時でも、おやすみタイマーは、セットされますので、「おやすみタイマーボタン」を押して解除してください。(壁スイッチがOFFの場合は、セットされません。)解除しないで点灯させた場合、セットした時間で消灯します。

故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください

| 現象 | 考えられる原因 | 処置 | 参照ページ |
|---------------------------------|---|---|---|
| 点灯しない | 壁スイッチがOFFになっている または、リモコンで消灯にして 壁スイッチをOFFにしていた | 壁スイッチをONにする、または、 壁スイッチを素早く OFF→ONにする | 7ページ ④「壁スイッチで照明器具を 操作する」 |
| 勝手に点灯する | 非常に短い停電などにより壁スイッチ 機能がはたらき、点灯状態が切り替わ った可能性がある | 壁スイッチをOFFにする | — |
| | | リモコンもしくは壁スイッチ操作で 点灯モードを切り替える | 7~9ページ ④「あかりをつける」 |
| 勝手に消灯する | 「おやすみタイマー」セット中である | 「おやすみタイマー」を解除する | 9ページ ④「おやすみタイマーをセットする」 |
| リモコンで操作 できない | リモコンの電池が正しく入っていない | リモコンの電池を正しく入れる | ④ 3ページ |
| | リモコンの電池が消耗している | リモコンの電池を交換する | ④「各部のなまえと付属部品」 |
| | リモコンと照明器具のチャンネルが 合っていない | リモコンのチャンネルを変更して 操作する | ④ 9ページ ④「複数のリモコン照明器具を操作する」 |
| リモコン操作時に ちらつく | 調光、調色動作をしている | 調色、調光(下限付近)動作時、ちらつく場合がありますが異常では ありません。調色、調光動作が終わるとちらつきも止まります。 | |
| 点灯状態が 勝手に切り替わる | 電子ブロックが異常動作状態になっている | リモコン受信器(本体)の ・「チャンネル設定」スイッチ ・「音切入」スイッチ ・「OFF/ON」スイッチ の 3ボタンを同時に押す 。 (はなすと「ピッ」と音がして、常夜灯が点灯します。) ●この操作を行うと、器具の初期設定に戻りますので、下欄の「上記の処置 を行っても現象が続く場合」②を行ってください。 また、記憶させていた普段のあかり、常夜灯の点灯状態も初期設定に戻 りますので、設定をなおしてください。 |  |
| 「ピピッ ピピッ ピピッ」と 音がした後に、「消灯」する | 電子ブロックが故障している | 電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口 (保証書内在中)にご相談ください | |

上記の処置を行っても 現象が続く場合

- ①電源をいったん切り、約20秒以上経ってから再び電源を入れる
- ②器具のチャンネルを変更する ④ 9ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
 - 停電時、停電復帰時などで予期せぬ非常に短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。長時間使わないときは、壁スイッチをOFFしてください。
 - 壁スイッチがないとリモコン送信器の電池が消耗した場合やリモコン送信器を紛失した場合に点灯消灯ができません。(本体のリモコン受信器の「OFF/ONスイッチ」を押せば消灯/普段点灯は可能)
 - 壁スイッチがONの場合、消灯時も待機時消費電力を消費しています。
 - LED、常夜灯にはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
 - LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。
 - キレイコートは経年劣化により、効果が多少減少します。(使用環境により程度は異なります。)
- 🔧 お手入れについては、下記「お手入れについて」参照

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。
- 3Dテレビ視聴時、リモコンが反応しにくい場合があります。
- 点灯中にビデオカメラを使用すると、ビデオカメラのモニターや録画画像に縞模様が入る場合があります。

お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

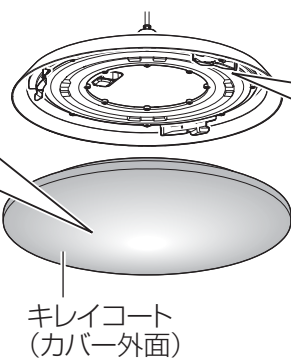
- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。

キレイコート部(カバー外面)のお手入れ

- 汚れは、やわらかい布を**水**に浸してよく絞ってから軽くふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

【キレイコートとは】

水や油をはじく効果のあるコーティングで従来素材よりホコリや油汚れが付きにくく、付着した場合でも、容易にふき取れます。(注1)
(注1)すべての汚れに対応できるものではありません。染料やタバコのヤニなどには効果がありません。



他の部位のお手入れ

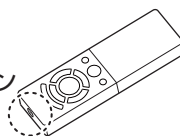
- 汚れは、やわらかい布を**石けん水**に浸してよく絞ってからふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- キレイコート部(カバー外面)は、強くこすらないでください。また、水拭きの際は洗剤などを使用しないでください。コーティングががれの原因となります。

- リモコンのリモコン送信部は定期的にお手入れを行ってください。ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。
- 電池は半年を目安に取り替えてください。
※付属の乾電池は、最初に使用するために用意しているもので、半年に満たないうちに消耗する場合があります。

リモコン
送信部



仕様



保証書またはカバーのラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

| 品番 | 使用電圧 | 周波数 | 消費電力 | | 入力電流 |
|-----------------------------------|---------|---------------|------|---------------------------------------|-------|
| <input type="checkbox"/> LGBZ6100 | AC100 V | 50/60Hz 共用 | 47W | リモコンOFF時 (待機時状態) 1W以下 常夜灯のみ 約1W | 0.48A |
| <input type="checkbox"/> LGBZ7100 | | | 52W | | 0.53A |
| <input type="checkbox"/> LGBZ8100 | | | 59W | | 0.61A |

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)

光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご希望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にお問い合わせください。

修理を依頼される時は…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

- 製品名 住宅用照明器具
- 品番 上記「仕様」をご参照ください。
- 故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、LED電源・LEDユニットについては5年間です。

*保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2012-2013

LGBZ8100-T3A3

N1012-031113